



三光工務店社屋

一宮市浅井町東浅井字南ノ下41-1

構造／木造平屋建て
 延床面積／161.45㎡
 竣工／2025年12月
 木材使用量／39.38㎡
 （うち、あいち認証材12.65㎡）
 施主／株式会社三光工務店
 設計／ふるさと建築工房
 施工／株式会社三光工務店
 2025年度木の香る都市づくり事業活用施設

木の香る都市づくり事業

緑と木材に包まれ
 大きな軒下からの柔らかな光を
 とり入れた開放的な社屋

社屋でありながら、地域の拠点ともなりうる建物として、木材の良さを五感で感じてもらえる空間となっている。お客様との打合せや、セミナー、ワークショップ、木育ライブラリーなど多くの方々に木の香り、触り心地を体感していただく事が出来る。

南側には大開口を設け、庭と連続する開放的なオフィス空間を計画。南面に広がる木々の景観を室内に取り込み、深い軒で夏季の日射を遮蔽し、冬季には日射取得を行い、パッシブデザインによる快適な温熱環境を実現。

薪ストーブは建設現場から出る端材を再利用し、輻射熱により安定した暖かさを保ち、非電化熱源として災害時に活用できる。



写真撮影（下3点）：Mアトリエ